



2026年6月19日

各 位

上場会社名 株式会社ジェリービーンズグループ
(東証グロース・コード3070)
本社所在地 東京都中央区勝どき三丁目13番1号
代 表 者 代表取締役社長 宮崎 明
問 合 せ 先 取締役 IR広報室長 林 光
電 話 番 号 (03) 4570-6139
(URL <https://www.jelly-beans-group.co.jp/>)

(開示事項の経過) 資金流出事案の経過及び再発防止策等に関するお知らせ

2026年6月11日付「資金流出事案の発生に関するお知らせ」にて公表いたしました資金流出事案(以下、「本事案」)に関しまして、その後の経過をご報告するとともに、再発防止策等を講じましたので、お知らせいたします。

記

1. 本事案の概要及び経過

本事案につきましては、その後、2026年6月12日以降、所轄警察署である月島警察署に相談を継続しておりました。主な原因としては、悪意のある第三者からのなりすましメールによる不正な送金指示によって引き起こされたものですが、警察署からの調書完了の連絡を受け、2026年6月19日に被害届を提出し、正式に受理されました。

今後も、弁護士等の外部専門家に相談を継続するとともに、引き続き全容解明に向け捜査機関に全面的に協力してまいります。

2. 被害の状況

被害対象額: 45百万円

3. その他被害の状況の再検査

本事案を受けて、全件の振込確認を実施いたしましたが、過去現在に至るまで他事例は発生しておりません。

4. 原因の検討

本事案を受けて、発生に至った原因を検討いたしました。検討や協議の過程を経て、以下の事項に原因があると認識しております。

- ・ 支払い手続に関する社内規程/フローが不徹底であった
- ・ 支払承認のプロセス及び出金プロセスにかかる内部統制が徹底出来ていなかった
- ・ サイバーセキュリティ体制の社内認識が不徹底であった
- ・ 偽アカウント等のなりすましやサイバー攻撃に対する警戒不足
- ・ ビジネスチャットツール等の脆弱性に対する対策不足

5. 再発防止策

上記の原因を踏まえ、以下の再発防止策を実施しております。

(内部統制プロセス面)

- ・ 有効な支払承認プロセス及び出金プロセスが順守される内部統制の体制強化
- ・ 送金承認プロセスの見直しとして、高額振込案件の役員共有と電話やオンライン等による最終確認プロセスの実施

- ・各経理手続に対する理解の向上及びコンプライアンス重視の教育・研修の徹底
- ・経理部門のリソースの改善と内部監査部門の強化

(サイバーセキュリティ面)

- ・社内ビジネスツールのセキュリティ強化及び2段階認証の必須化
- ・アカウント管理、権限管理の徹底
- ・全役職員向けサイバーセキュリティの社内教育・研修の徹底
- ・セキュリティ統制への内部監査の強化

上記のように再発防止に取り組んでおりますが、今後も引き続き外部専門家に相談/検討を重ねつつ、見解を踏まえた対策の強化を行ってまいります。

6. 業績への影響

本事案による損失額については、今後の捜査および回収状況により変動する可能性があるため、確定後、速やかに損失額を計上する予定に変更はありません。

また手元の運転資金について十分な流動性を確保しており、本件によって事業運営や資金繰りに大きな影響はございません。通期業績に影響を及ぼす場合には、速やかにお知らせいたします。

この度は、株主及び投資家の皆様をはじめ、多くの関係者の皆様に多大なご迷惑とご心配をおかけしましたこと、改めて深くお詫び申し上げます。

以 上